

プログラム

10:00 - 10:05 主旨説明 岩田知孝（京都大学防災研究所）

10:05 - 11:25 1. 「地震動」

○浅野公之、岩田知孝（京都大学防災研究所）

「強震記録からすべり分布と震源断層面形状を同時に推定する試み」

○室谷智子（文部科学省）、松島信一（京都大学防災研究所）、吾妻 崇（独立行政法人産業技術総合研究所活断層・地震研究センター）、入倉孝次郎（愛知工業大学地域防災研究センター）、北川貞之（文部科学省）

「内陸地殻内の長大断層で発生する地震に関するスケーリング則」

○飛田哲男、井合 進、岩田知孝（京都大学防災研究所）

「震源近傍における鉛直動の片揺れ現象に対する数値解析」

○倉橋 奨、入倉孝次郎（愛知工業大学地域防災研究センター）

「巨大地震に対応した緊急地震速報への高度化」

11:25 - 12:05 特別講演

○Anderson, J. G. (University of Nevada, Reno; Earthquake Research Institute, University of Tokyo)

「New Results on Characteristics and Statistics of Exceptional Ground Motions」

13:20 - 14:20 2. 「大地震における地盤応答および相互作用」

○田村修次、足立圭佑（京都大学防災研究所）、時松孝次（東京工業大学大学院理工学研究科）

「遠心載荷実験における大地震時における直接基礎建物の応答」

○新井 洋（独立行政法人建築研究所）、林 康裕（京都大学大学院工学研究科）

「大阪の地盤液状化は建物への地震荷重を低減させるか？」

○関口 徹、中井正一（千葉大学大学院工学研究科）

「広域の表層地盤モデル構築と地震動増幅特性の評価 - 千葉市北西部を対象とした例 - 」

（休憩）

14:40 - 15:40 3. 「大地震における建築物の応答と被害」

真田靖士（豊橋技術科学大学）、黒木正幸（大分大学工学部）、崔 琥（東京大学生産技術研究所）、谷 昌典（神戸大学大学院工学研究科）、細野康代（豊橋技術科学大学）、○坂下雅信（京都大学大学院工学研究科）

「2009年インドネシア・ジャワ島西部地震の現地被害の調査報告」

○飛田 潤、福和伸夫、平田悠貴（名古屋大学大学院環境学研究科）

「実大振動台実験による高層建物の振動特性評価と損傷同定」

○金尾伊織、厲 鳳香、森迫清貴（京都工芸繊維大学）、村本 真（高知工業高等専門学校）

「RBS梁の局部座屈と骨組の地震時挙動」

（休憩）

16:00 - 17:00 4. 「大地震に対する土木構造物の耐震性および防災」

○坂井公俊、室野剛隆（財団法人鉄道総合技術研究所）、澤田純男（京都大学防災研究所）

「経済性を照査指標とした土木構造物の耐震設計法 ～鉄道構造物を例として～」

○秋山充良（東北大学大学院工学研究科）

「公開地震ハザードを用いた各種橋梁構造の耐震信頼性の比較」

○鍛田泰子、齊藤 栄（神戸大学大学院工学研究科）

「瞬間計測震度による避難行動余裕時間の評価 - 緊急地震速報との関係づけに向けて - 」

17:00 - 17:20 総合討論

17:20 - 17:30 まとめ 澤田純男（京都大学防災研究所）